

公立4園で乳児保育せず 割谷市法人「一雅会」私立保育園設置に

2億5千万円



日本共産党が予算修正案提出

民営化で、コミも給食も後退

《集中改革プラン＝H18～22年で終了》

公立保育園で乳児保育をやらない理由に、ねぎた市長が持ち出した「集中改革プラン」これは、22年で終了しています。(市HP経営企画課のページ参照)

平成18年度から5年間の集中改革プランでは、公立保育園10園のうち5園を社会福祉協議会に移行し民営化。全国初の手法です。その他、民営化で市民のくらしにどんな影響が出ているでしょうか。

環境行政

今年2月に最後の再任用職員が退職し、完全に民間業者になりました。年間約4億円で、ゴミ収集、不法投棄回収、最終処分場管理が行われています。市職員は、事務のみ。一般廃棄物処分基本計画も、新たな施策なし。22年間も市民に「立ち番」をさせながら、減量率県下46位。リサイクル率33位の低い水準になってしまいました。

施策を推進する現場職員がいないためです。

学校給食

副市長が社長の「シティカンパニー」事務員4名以外156名のほとんどは、年収200以下の低賃金、新旧交代も激しく、アレルギー対応食もできません。

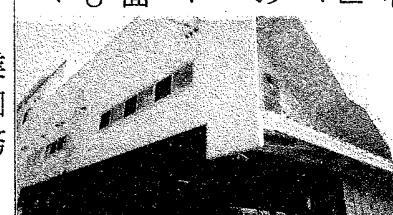
西尾市では、学校ごとに調理する自校方式のもとで、地産地消、食育が進められています。碧南市との違い歴然です。

明石公園の指定管理 碧南コンセッションに異例10年長期契約金3億円

木村建設5割 スポーツマネジメント4割 丸八重機1割

ねぎた市長は、明石公園の民営化を平成31年度から実施するために、指定管理業者を4社応募の中から市内業者3社で構成する「碧南コンセッション」に決めました。10年で3億円、年額約3000万円は年4回に分けて前払い。乗物など売り上げ(現在約8500万円)は、業者に入ります。市は、現在の労働者の雇用継続や待遇維持は、義務化していません。県下でも全国でも10年間の契約はありません。指定管理制度で営利優先となりプールの死亡事故などが発生しています。10年間の安全や約束履行に不安いっぱいです。

園庭なしの「空のうさぎ保育園」刈谷市築地町2丁目26番地5。社会福祉法人「一雅会」



園庭なしの保育園

日本共産党は、直ちに刈谷市と、「空のうさぎ保育園」に出向きました。保育園では、理事長の浅井雅人氏と、妻の園長と面談。

平成29年4月に開所した、この保育園は、敷地、延床面積が碧南市に予定しているものとほぼ同じです。しかし、

市担当者は、昨年11月に、刈谷市の法人「一雅会」の「空のうさぎ保育園」を訪問しています。ここが手をあげるのを前提に、今年1月に「私立保育園を設置する」と方針転換。2月に子ども計画の変更。3月に、約束通りこの法人が応募、予定地の向陽町に借地もしています。

議会答弁を覆す、初めから1法人に決め、審査も競争もなしで2億5千万円の市民の税金を使うのはまさに「森友・加計」と同じです。

当局。6月6日の議会運営委員会では約2億5千万円の建設補助金を補正予算に盛り込んだのです。市は今年4月から、公立4園で、2歳児保育と午前7時半から午後6時までの保育を実施しました。昨年、9月、12月議会で日本共産党が「0歳と1歳児の保育も行うべき」と質問した時には、「ニーズには足りている」と答弁してきたのです。また今になって、2歳児保育は暫定措置と市長が言いました。

公立保育園はガラガラなのに

安倍総理夫妻による「森友・加計問題」の政治私物化に、国民の怒りが広がっています。碧南市でも、議会答弁を覆し、1法人だけに道を開ける「私立保育園設置問題」が起こっています。市民の税金の使い方や、施策をチェックする、議会と議員の役割が問われます。

公園で遊び、運動会は、かりがね小学校を借りることです。碧南市の担当者が「体操重視を評価した」との言葉と裏腹です。

刈谷市役所では、法人が刈谷市にあり碧南市は直接法人に責任がもてないと判明しました。

日本共産党修正案、情報公開求める

市は議会に、A4用紙1枚裏表の資料だけで配置図も設計も出していません。日本共産党は情報公開を求め、平成29「空のうさぎ保育園」ビル内保育所と3カ所を計画していることが判明。これで保育士確保や、安定経営への不安も広がります。また、補正予算の建設費補助全額削減を求め修正案を提出しました。他会派は黙つて否決し公立保育園無視、理不尽な市外私立保育園設置を容認しました。

西三河5市の保育園数			
	公立	私立	計
碧南市	5	9	14
知立市	10	3	13
安城市	23	13	36
西尾市	25	10	35
刈谷市	10	5	15

保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	定員	上記3園は施設定員に対する入園率	
									施設定員	上記3園は施設定員に対する入園率
公立	未実施	2	19	21	31	73	110	150	48.70%	
		9	31	27	28	95	120	150	63%	
		9	44	32	48	133	150	190	70%	
		12	44	41	56	153	165	130	97%	
		13	18	44	60	53	188	205	150	93%

日本共産党の一般質問

1、公立保育園で乳児保育実施を

市外法人による私立保育園設置を有無を言わざず進めるのか。市長は、本当に1歳児保育が不足してゐるなら、公立保育園の築山、羽久手、天道保育園で受け入れるべき。

市長 今年度からの公立保育園2歳児保育は一時的暫定的。もし民間があればやらせる方針。

2、都市計画マスター・プランについて

現在策定作業が進んでるマスター・プラン。西端地区で35・5ha工場用地を予定。将来的にはさらに倍の拡張を入れてある。

自然環境や景観の保全と矛盾する。
部長 今年度中に完成。パブリックコメントにかける。将来構想なので詳細は不明。

3、環境行政について

第2次廃棄物処理基本計画がスタートしたが、今年の「実施計画」は立ち番見直し、スーパー店頭回収、kg10円報奨など、減量リサイクルの実効性ある策を盛り込むべき

部長 実施計画は未策定。7月につくる。

矢作川は、盛土工事が複数年かかる。

1、岡本守正議員

緑町公園用地は、草ボウボウで放置されている。整備はいつか、整地し利用可能に。

部長 平成33年に予定している。草は刈る。

2、広藤園の藤の再生を

浜松フラワーパークの園長に樹木診断を依頼したが、今後の計画は。

3、中小企業振興条例を

条例制定で、住宅リフォーム補助制度、小規模事業者登録制度など実施を求める。

部長 条例制定自治体での、変化を確認し、今後の方向性を進めます。

平成20年度からねぎた市政で激減した緊急通報システム	
年度	台数
平成7年	139
平成8年	140
平成9年	143
平成10年	158
平成11年	174
平成12年	185
平成13年	191
平成14年	176
平成15年	191
平成16年	199
平成17年	189
平成18年	171
平成19年	152
平成20年	141
平成21年	129
平成22年	123
平成23年	115
平成24年	107
平成25年	103
平成26年	97
平成27年	75
平成28年	80
平成29年	75

1、全小中学校の普通教室にエアコン設置を

文科省「学校環境衛生基準」が半世紀ぶりに見直しされ、17℃～28℃の教室内温度基準となつた。

部長 教室環境の観察を続け、判断する。

2、緊急通報システムの普及促進を

高齢者の緊急通報システムが、碧南市は激減している。ケアマネ申請、民生委員承諾などの要件緩和で普及促進を。

部長 碧南市の台数が少ないが、制度の周知に努める。

3、蜆川河口水門、矢作川防災拠点の進捗状況は

蜆川排水機場が完成し、次は河口水門の設置が必要。矢作川の防災拠点の進捗状況は。

部長 4・3mの津波予想で堤防高が不足する。H27～35年の県アクションプランでの堤防耐震化を要望する。水門の効性は考えられるが、県には要望しない。

教室温度は31℃
7月2日中央小学校で道徳教研発表会が行われました。温度計を持参して計測したら31℃。教師も子も汗だく。

力ジノ法、働きかた改悪を強行採決。憲法改悪の政治を、日本共産党の躍進で変えましょう



参議院議員
井上さとし



参院選挙区予定候補
すやま初美



政治革新の道しるべ、
眞実つたえ希望はこぶ

しんぶん赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 823円

核廃絶・北朝鮮の非核化、世界の平和への動きに背く安倍内閣退陣を

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

お気軽にご意見ご要望を